

荒川区議会議員

「体は細いが、芯は太い」

# 清水ひろし



第 44 号

民主党・市民の会

からの手紙

平成 26 年 9 月会議報告

9 月会議は 10/15（水）に閉会をし、平成 25 年度決算認定を含む議案 41 件が可決しました。今会議では本会議質問、決算特別委員会、最終日の本会議討論に立ちました。本会議及び決算委員会における質疑について報告致します。

今日の数字？

858 億 7084 万円

## 本会議質問 —西日暮里駅周辺の環境整備、ドッグラン設置について—



### 西日暮里駅周辺の環境整備

**質問**西日暮里駅は 4 路線が乗入れ通行者も多く、歩道が狭く感じられる。また、線路ガード下という構造もあり駅前は薄暗い。荒川区の玄関口として現状の環境改善への取組が必要ではないか？

**答弁**市街化の後に駅を整備したこと等もあり、周辺の都市基盤が十分ではなく課題があると認識している。重要な交通結節点であり努力をして参りたい。

\* 質疑後、区は単独で即出来る改善として JR 駅舎前歩道の照明を LED に変更。従前より明るくなっています。

### ドッグランの整備

**質問**荒川区では 16 世帯に 1 頭の割合で犬が飼われている。港区はドッグランの試行を行ったうえで基本的な考えをとりまとめ開設をした。ニーズがあるなかで設置についての考え方は？

**答弁**ニーズは認識している。一般利用者及び近隣の理解、愛犬家による自主管理のための組織が必要だと考える。

### 鉄道沿線住民への対応

**質問**鉄道騒音に関する基準は既存路線には適応されない。高架工事、増便によって騒音量の変化も想定される。豊島区のように定点測定を実施し鉄道事業者への改善を求めるべきではないか？

**答弁**既存路線であっても騒音低減に努めるべきであり、今後も事業者へ働きかけていく。定点での経年測定については検討して参る。

### 教育委員会制度改正

**質問**法改正により教育委員会制度が来年 4 月から変わる。制度変更の認識と条例改正の段取りは？

**答弁**さらなるレベルアップを図れるものと認識している。来年の 2 月会議へ条例改正案を提出する。

今日の数字？ 858 億 7084 万 3662 円：9 月議会で認定をされた昨年度（平成 25 年度）の荒川区一般会計決算額。なお当初予算は 864 億 3000 万円。今年度（平成 26 年度）は 932 億 4000 万円、荒川区当初予算としては過去最高額のもと区政運営がなされている。区では来年度の予算編成作業がいま進められている。

## —決算委員会質疑—

### 母子手帳交付時から貧困連鎖、児童虐待への対応を

**質問** 妊娠届及び母子健康手帳交付を所管しているのは保健所だが、届出の半数は区民事務所である。

妊娠 28 週を過ぎて届出に来る方もいるなか、区民事務所が受付した妊娠届を保健所へ送付するのは 1 か月まとめてであり、保健所では行っている妊娠に関するアンケートも行っていない。

子どもの貧困や児童虐待が社会問題になっている。母子の健康等を把握していくためにも、保健所が主体的に区民事務所の対応改善、連携強化を図るべきではないか？

**副区長答弁** 早速に改善の検討を始める。

**考え** 保健所へ届出に来た方には保健師が窓口対応をしてアンケートを行っているため、「妊娠について悩んでいる」等の方にはフォロー体制を敷くことが出来ている。昨年度その割合は 5%以上。区民事務所提出者にも同様な対応が出来るよう求めたい。

### 都電電停の駐輪場設置

**質問** 都電電停周辺に通勤通学利用者の自転車が置かれている。しかし、現状では電停に自転車駐輪場・置場はない。駐輪出来る場所の確保が必要ではないか？

**答弁** 都電は区民の重要な交通手段であり、都とも改善出来るよう努めていく。



### ゲリラ豪雨への対応策

**質問** ゲリラ豪雨による内水氾濫が発生している。現在、区は節水等の環境対策として雨水タンクの設置助成を行っているが、雨水タンクに水が溜められることによって洪水対策にもなる。水害対策の視点で雨水タンク設置を進めていくことも必要ではないか？

**区長答弁** 下水管から溢水するという指摘もあり、大変有益な提案である。

**質問** 止水板の設置にあたり助成を行っている自治体が 23 区内にも複数区ある。制度を設けてはどうか？

**答弁** 玄関等に有効な手段になりうるので、検討をしていく。

## 10% プレミア付区内商品券が発行されます

荒川区商店街連合会発行のプレミアム付きお買物券（1 万円で 1 万 1000 円分）が発行されます。右のステッカーのあるお店で利用出来ます。

- ・発行総額 1 億 1000 万円
- ・発売日時 11 月 30 日（日）
- ・使用期限 来年 5 月 31 日
- ・購入限度額 5 万円/人
- ・販売場所は区内商店街 21 か所

\* 詳細は区報、区 HP、商店街ポスター等をご参照下さい。



清水啓史（39 歳 昭和 50(1975)年 5/7 日生 卯年 A 型 おうし座）

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員  
平成 19（2007）年 荒川区議選初出馬初当選。平成 23（2011）年 2 期目当選。

現在は、民主党荒川区支部幹事長。議会では文教・子育て支援委員会、公共施設老朽化等対策調査特別委員会、議会運営委員会に所属。  
家族は妻と娘（5 歳・平成 20（2008）年 12 月生）。

